



ロータリーは
機会の扉を開く

Rotary

International District 2830

Governor`s Monthly Letter

2020-2021

ガバナー月信 1月号



2021-22年度 米山奨学生面接の様子

目次

- ・ ガバナーメッセージ
- ・ 職業奉仕月間によせて
- ・ 2021-2022 年度米山奨学生面接 報告

- ・ 地区内クラブ紹介
- ・ 会員動向
- ・ 出席率表
- ・ 地区行事予定 2021年1月・2月

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー第2830地区ガバナー 源新和彦

国際ロータリー第2830地区事務所

ガバナーメッセージ



地区スローガン

Believe Together! 「信じ合おう」

国際ロータリー 2020-2021 年度

第 2830 地区ガバナー 源新 和彦

皆さん、あけましておめでとうございます。新たな年を健やかに迎えのことに、お慶び申し上げます。昨年は新型コロナウイルス感染に始まり、年末まで混乱の一年でした。当地区におきましても、PETS や地区研修・協議会をはじめ多くの行事が中止に追いやられ、本来の活動ができず困惑の一年となりました。しかしながら、クラブ公式訪問をなんとか予定通り実施することができたことは大変幸いだったと思います。歓迎頂きました地区内 41 クラブの皆様には心より感謝申し上げます。私のガバナー年度は残すところ 6 ヶ月となりました。本来なすべきことが十分できておりませんが、残された期間、皆様のクラブの活性化のため、最善を尽くしたいと考えておりますので、ご理解とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

さて 1 月は「職業奉仕月間」です。職業奉仕はロータリーの核心です。多くのロータリー会員にとって、地域社会で奉仕を行う土台とも言えます。ロータリーの職業奉仕では、地域社会のニーズに対応し、支援を必要とする人たちが自らの力で生計を立てられるよう支援するため、多彩な職業のスキルと知識を活用することが求められています。

ロータリーでは、高潔性と高い倫理を重視しています。その中でロータリアンによって生み出されたのが、「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の 2 つであり、

職業や生活のあらゆる場面で倫理的な行動を実践するための指針となっています。

職業奉仕は、「ロータリーの目的」の第2項を土台としており、この項でロータリアンは次のことを奨励し、育むことが求められています。

- ・ 職業上の高い倫理基準
- ・ 役立つ仕事はすべて価値あるものという認識
- ・ 社会に奉仕する機会としてロータリアン各自の仕事を高潔なものとする

では、職業奉仕はどのように実践できるでしょうか。以下にいくつかの例を紹介します。

- ・ 例会で各会員が自分の職業について話し、互いの職業について学び合う。
- ・ 地域社会での奉仕プロジェクトで職業スキルを活かす。
- ・ 高潔さを重んじて仕事に取り組み、言動を通じて規範を示すことで倫理的な行動を周囲に促す。
- ・ 若者のキャリア目標を支援する。
- ・ 専門能力の開発を奨励し、指導する。

他地区、他クラブの実践例からも学ぶことができます。同様または類似した活動をクラブで実施したり、これらの例を参考に現在の活動を見直したりすることを検討してみませんか。

職業奉仕月間によせて

～Back to the Basic～

第 2830 地区 パストガバナー

工藤 武重

私が弘前西ロータリークラブへ入会した1976年当時は、先輩方からよく、「例会は人生の道場だ」と教えられたものです。また、「入りては学び、出でては奉仕せよ」という言葉も教わりました。

ご存じの通り、ロータリーは、1905年、ポール・ハリスという一人の人間によって始められました。それが、一世紀を超える歴史を経て、現在では、120万人の会員を持つ、世界的な組織にまで発展をいたしました。

その間、二度の世界大戦を挟んで、国家の在りようや個人の価値観も大きく変貌を遂げています。一つの固定した概念だけでは、いかなる組織も継続することは困難であったと思います。

ロータリーも例外ではありません。当初は、会員同士の相互扶助を目的とした、いわゆる WASP を中心としたものでしたが、その活動がアメリカ全土に、また海外へ広がっていく過程で、宗教・人種・性差別等々の課題に直面し、幾度もの規定の改変を繰り返してきました。

そして設立100年を超えたあたりから、基本的な理念が、「I serve」から「We serve」へと変わってきたように感じます。「クラブ主義」から「人道主義」へと舵が切り替えられ、それが、ポリオ撲滅や、発展途上国における識字率の向上、母子の健康、水問題への取り組み等、現在の活動につながっていると理解をしています。

1991年、私は、弘前西クラブの会長を拝命いたしました。その際に、三沢 RC 会員で、青森・岩手・宮城県よりなる第352地区（1969～1970年度）ガバナーの故黒田政文様が来訪し、バッジを通してポール・ハリスと繋がることのできる、バッジをいつも身に着けていることで、自らの職業に誇りを持ち、高潔な倫理を醸成することできると教わりました。

その後、2014年には、私も第2830地区のガバナーを務めさせていただきましたが、この間、「クラブ主義」から「人道主義」への潮流が勢いを増し、この“職業奉

仕=職業倫理”が片隅に追いやられたような寂しさを感じています。

2013年、2016年と、一業種一人制、地区テリトリー制、例会の回数等々、多様性に対応すべく規定委員会で審議されて改定されたきたその目的の多くは、「会員増強」にあったのではないかと思います。実際に、多くのクラブにおいて、具体的な会員拡大数を目標において、取り組んで参りました。

しかし、その目標は、達成されましたでしょうか。海外ではともかく、日本国内においては、慢性的な減少傾向に歯止めがかかっておりません。

私は、この度、2022年度の、第2830地区代表の規定委員会委員に選出していただきました。先に述べた2013年、2016年の大改革の狭間、すなわち2014年から2015年に、地区ガバナーを務めた立場で考えれば、何か不思議なご縁を感じる次第であります。

国際ロータリーは、人道主義に舵を切り、クラブのモデルを7種に増やし、あらゆる人たちに奉仕の機会を提供する方向へ進んでいます。伝統的な、今あるクラブは、これからできるであろう新クラブの模範となりうる経営を強く心がけて戴きたいと望みます。

そのような時期だからこそ、私は敢えて、今一度。偉大な先達 ポール・ハリスに思いを馳せ、基本に立ち返る必要を強く感じます。例会の回数、出席率、一業種一会員の持つ意味、「四つのテスト」の唱和、そこで醸成される高潔な倫理観等、今こそ「Back to the Basic」「Back to Paul」を強く推奨したいと考えます。

それには、まず、入会を誘うのは、知人ではなく友人を、といったところから、始めてみようではありませんか。

2021－2022年度米山奨学生面接 報告

米山奨学委員会

委員長 野坂 幸子 (野辺地 RC)

12月5日土曜日青森県観光物産館アスパム 6階にて2021-2022年度米山奨学生面接を行いました。次年度は、多額寄付のお陰で13名の奨学生のお世話が出来ます。そして、今回は10名の奨学生を選考出来ました。

指定校の弘前大学・青森大学・青森公立大学・青森中央学院大学・八戸工業大学・八戸学院大学・北里大学の7校から25名の募集を致しました。実際には、弘前大学・青森大学・青森中央学院大学から13名の応募者でした。

応募者がなかなか増えないのは、書類審査が申込書・研究計画・小論文を日本語で提出、担当教官の推薦も必要となり、留学生にとっては難しい、レベルの高い米山奨学金だそうです。面接当日は面接官・地区委員は午前9時集合です。面接官オリエンテーションと地区委員の会場準備を終えて午前10時から面接を開始致しました。

緊張していた留学生も地区委員の笑顔に肩の力を抜いて面接室に入って来てくれました。4人の面接官の質問に答える留学生の皆さんは日本語をしっかりと学び、日本に留学した理由や研究について、分り易く話してくれました。向学心とコミュニケーション能力に優れ自国と世界の国々の架け橋となる人材を求める面接選考を行いました。



第 2830 地区独自の応募条件として、1 つ目は日常生活で日本語が理解出来、日本語で話せること。2 つ目はロータリーを理解しクラブ例会やロータリー行事・奉仕活動に参加出来ることです。毎年日本語が理解できない英語で答える学生も応募してきます。懸命に答える姿勢が見られると合格を考えるのですが日本語を理解しようとする姿勢が見られない場合は不合格とします。

今回もお陰様で優秀な米山奨学生を 10 名選考出来ました。4 月に新奨学生と新カウンセラーオリエンテーションを開催致します。それまでにお世話クラブとカウンセラーをお願い致します。

もし、奨学生が例会にバスや電車で出席出来る範囲の弘前市と青森市周辺で初めてお世話クラブを希望するクラブが有りましたら 1 月中に連絡をお願い致します。

今後共米山奨学生のために会員の皆様のご支援を宜しくお願い申し上げます。

連絡先 米山記念奨学委員会 委員長 野坂 幸子 ☎・FAX0175-64-5255



地区内クラブ紹介

板柳ロータリークラブ

1967年10月15日に板柳町立中学校(体育館)にて認証状伝達式が行われた当クラブは、創立(同2月14日)から55年目に入ります。

昨年、その板柳中学校舎が新築され、それに伴い1981年にクラブ設立15周年記念事業として寄贈していた石碑が移転されました。会員で碑の掃除を行いました。裏面に沢山の先達の名前があり、クラブの歴史を再確認できた時間でした。

常に地域に密着した活動内容を心がけておりますが、2020年はコロナ禍で例会の回数も減り、夜の食事会で顔を合わせることもほぼありませんでした。今後も活動の自粛が続くのでは…とは思いますが、今年度これからの予定の一つに「植林事業」があります。伝手を頼り、記念樹を持参して山奥に分け入りますが、熊等に遭わないよう声をかけあい、新聞の一面を飾らないよう気をつけたいと思います。

これからも、温故知新と少数精鋭を胸に活動を続け、「会員増強」に努めてまいります。



早朝例会



親睦納涼例会

八戸南ロータリークラブ

会長エレクト 西尾和樹

八戸南ロータリークラブでは、会員同士の「親睦」にとどまらず、配偶者、子供たちを交えての親睦活動を積極的に行っています。

夏の納涼例会や冬のクリスマス家族例会のほかに、パークゴルフ大会やボーリング大会といったスポーツ例会、ぶどうやさくらんぼ狩り、バーベキューといった味覚・果物狩りでは小学生・未就学児も交え、家族参加を促し、みなで親睦を深めています。

また、社会奉仕活動として養護老人ホームの利用者を八戸三社大祭にご招待し、観覧する際にも、会員の子どもたちも一緒にお祭りを観覧しています。馬淵川の河川敷ごみ拾いや環境学習、八戸高校インターアクトクラブと一緒にいる蕪島清掃活動にも参加してくれています。

コロナ禍の中での活動はこれまで通りとはいきませんが、会員間の親睦にとどめず、会員家族も一緒に参加する「家族で楽しめるロータリー活動」をこれからも行っていきます。



会員動向

《 2020年11月 》

【入会者】



森本 喜和
(青森)
11月19日入会



荒川 恭規
(青森北東)
11月18日入会

～10月入会会員のお写真が届きましたので、ご案内いたします～



佐野 勝貴
(十和田八甲)
10月7日入会



和嶋 仁
(十和田八甲)
10月7日入会



安西 直軌
(十和田八甲)
10月7日入会

【ご逝去会員】

謹んでご冥福をお祈りいたします。



谷地 秀壽 (八戸東)
11月1日ご逝去

【ロータリー財団寄付】



松木 勝廣
(むつ)
PHF+1



石橋 博仁
(三沢)
PHF



熊谷 道雄
(八戸南)
PHF+1

【米山記念奨学会寄付】

<米山功労者>



島村 吉三久
(五所川原イヴニング)
第16回
メジャードナー



成田 秀治
(五所川原イヴニング)
第6回
マルチプル



山本 晃嗣
(五所川原イヴニング)
第3回
マルチプル

<米山功労クラブ>

五所川原ロータリークラブ 第10回

グループ	クラブ名	例会数	出席率%	正会員数								My Rotary 登録率%
				前月末 会員数	入会	退会	11月末 会員数	女性 会員数	期首 会員数	入会 累計	退会 累計	
東第一グループ	むつ	3	75.00	44	0	0	44	1	44	1	1	22.73
	野辺地	3	86.00	15	0	0	15	2	16	0	1	100.00
	七戸	4	78.60	12	0	0	12	2	13	0	1	41.67
	大畑			7	0	7	0	0	7	0	7	42.86
	東北	3	58.00	16	0	0	16	2	15	1	0	81.25
	むつ中央	4	69.00	24	0	0	24	0	24	0	0	12.50
	六ヶ所	4	53.00	32	0	0	32	0	32	0	0	39.39
	7クラブ小計			150	0	7	143	7	151	2	10	
東第二グループ	三沢	3	67.57	25	0	0	25	0	25	1	1	40.00
	十和田	3	68.00	36	0	0	36	8	35	1	0	27.78
	十和田東	4	81.50	27	0	0	27	2	27	1	1	51.85
	おいらせ	4	68.00	9	0	0	9	1	9	0	0	44.44
	三沢東	4	72.48	36	0	0	36	5	36	0	0	33.33
	十和田八甲	3	93.76	86	0	0	86	3	82	7	3	32.18
	6クラブ小計			219	0	0	219	19	214	10	5	
西第一グループ	五所川原	4	58.10	54	1	0	55	6	54	1	0	65.45
	金木	3	81.00	12	0	0	12	2	12	0	0	8.33
	鱒ヶ沢	2	75.00	14	0	0	14	2	14	0	0	35.71
	鶴田	3	66.67	8	0	0	8	1	8	0	0	37.50
	五所川原中央	4	51.72	29	0	0	29	1	29	0	0	37.93
	つがる	2	62.90	31	0	0	31	0	30	1	0	26.67
	五所川原イヴニング	2	39.90	30	0	0	30	7	29	1	0	46.67
	7クラブ小計			178	1	0	179	19	176	3	0	
西第二グループ	弘前	0		48	0	0	48	3	45	4	1	37.50
	弘前東	1	100.00	9	0	0	9	3	9	0	0	55.56
	板柳	1	75.00	12	0	0	12	0	12	0	0	33.33
	黒石	3	84.00	19	0	0	19	3	18	1	0	68.42
	大鱒	3	75.00	10	0	0	10	0	9	1	0	20.00
	弘前西	0		30	0	0	30	3	30	0	0	70.00
	平賀・尾上	0		12	0	0	12	0	12	0	0	25.00
	弘前アップル	2	54.50	22	0	0	22	3	22	0	0	63.64
	8クラブ小計			162	0	0	162	15	157	6	1	
中グループ	青森	2	100.00	90	1	0	91	5	84	9	2	75.56
	青森北東	2	78.10	26	1	0	27	4	26	1	0	66.67
	青森中央	2	71.40	7	0	0	7	1	7	0	0	42.86
	青森モーニング	2	64.30	21	0	0	21	2	20	1	0	42.86
	4クラブ小計			144	2	0	146	12	137	11	2	
南グループ	八戸	4	100.00	61	0	0	61	0	60	3	2	44.26
	八戸東	4	100.00	52	0	1	51	0	51	2	2	56.86
	三戸	4	97.52	11	0	0	11	0	11	0	0	100.00
	五戸	3	82.60	13	0	0	13	0	14	0	1	61.54
	南部	2	85.00	10	0	0	10	0	10	0	0	50.00
	八戸北	3	74.30	43	0	0	43	10	41	2	0	45.24
	八戸南	2	70.60	35	0	0	35	1	33	2	0	80.00
	八戸中央	4	53.10	22	0	0	22	5	22	0	0	50.00
	八戸西	3	59.10	36	0	0	36	18	33	3	0	41.67
	9クラブ小計			283	0	1	282	34	275	12	5	
	合計			1,136	3	8	1,131	106	1,110	44	23	47.57
							期首会員数は2020年6月末会員数です					
							7月1日の会員数は1,117名です					
							11月末現在の入退会人数です					

地区行事予定

地区行事予定			
2021年1月		職業奉仕月間	
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(金)		
2	(土)		
3	(日)		
4	(月)		
5	(火)		
6	(水)		
7	(木)		
8	(金)		
9	(土)		
10	(日)		
11	(月)		
12	(火)		
13	(水)		
14	(木)		
15	(金)		
16	(土)		
17	(日)		
18	(月)		
19	(火)		
20	(水)		
21	(木)		
22	(金)		
23	(土)		
24	(日)	現・次期ガバナー補佐会議	ホテル青森
25	(月)		
26	(火)		
27	(水)		
28	(木)		
29	(金)		
30	(土)	新春米山の集い (※中止)	
31	(日)	新春米山の集い (※中止) ガバナーエレクト国際協議会参加激励会 (※日程変更)	ホテル青森

地区行事予定			
2021年2月 平和構築と紛争予防月間			
月 日	曜 日	内 容	会 場
1	(月)	ガバナーエレクト国際協議会(～11日) (※日程変更)	バーチャル開催
2	(火)		
3	(水)		
4	(木)		
5	(金)		
6	(土)	八戸東RC創立60周年	八戸グランドホテル
7	(日)		
8	(月)		
9	(火)		
10	(水)		
11	(木)		
12	(金)		
13	(土)		
14	(日)		
15	(月)		
16	(火)		
17	(水)		
18	(木)		
19	(金)		
20	(土)		
21	(日)		
22	(月)		
23	(火)		
24	(水)		
25	(木)		
26	(金)		
27	(土)	南グループIM (※中止)	グランドサンピア八戸
28	(日)		